

必要なのは考える力



現在、新学習指導要領への移行期間となっています。1番の注目は、小学校の英語の教科化だと思われていますが、大学入試センター試験の廃止に伴い新しく実施される新入試に伴う、思考力についても注目が集まっています。

「思考力」つまり、「考える力」です。従来の入試やテストでは、知識の量を見定めるものがほとんどでした。ですから、覚えておけば、それで点が取れ、たくさん問題を習い、解き方を覚えていることが、点を取るうえで重要でした。しかし、今後はその手法では、得点できなくなってきました。

こういった傾向が、色濃く出ているのは、全国学力学習調査のB問題や、県立中等教育学校の適性検査(入試問題)、県の学力調査の問題が当てはまります。これらのテストで、満足できる点を取るためには、知識はもちろん、その知識を活用し、「考える力」が必要になります。

また、県外では、公立高校の入試問題も、このような問題形式のものが導入されてきています。愛媛県では大きな変化は見られていませんが、今年度、新傾向への変化の兆しが見られました。新大学入試を踏襲した問題へのシフトも時間の問題と考えられます。

それでは、S-Labが考える思考力を身につける3つのポイントをご紹介します。

まず、思考力を身につけるのに良い教科は、理数教科です。理科ならば、実験を行い、考察し、そして学びます。しかし、予習をしてしまうと、実験結果も知っている、何を習うかも知っているという状態になります。学校の授業内で、学校の先生がどんなに工夫した質問をしても、どんなに魅力的な授業をしても、全て、「それ知ってるよ」となってしまいます。理科だけでなく、数学でも同じことです。これでは、考える場面がなくなり、考える癖がつかえません。まず、予習はしません。

次に、考えるためには、十分な基礎知識と経験が必要です。計算はできるよ、文章は読めるよ、コンパスだって使いこなせるよ。こんな基本ができて、初めて、新しいことに挑戦できます。基礎・基本の徹底のための問題演習と復習はしっかり行いましょう。

そして、1番必要なのは、考えようとする態度です。ブレーズ・パスカルは人のことを「考える葦」と表現しました。人は考える生き物なのです。しかし、「考える」という発想がなければお話になりません。わからないとき、困ったとき、それを解決するために、「考える」という癖をつけなければいけません。「わからない」と、あきらめるのは論外です。考えるという発想が無い小中学生が、非常に多いです。小中学生のやることです。どんなに難しいようでも、考えれば、大抵のことはなんとかなります。今まで学習してきたことを総動員して、しっかり考えましょう。今、目の前にある問題は、あなたなら解決できると信じ、あなたに課されているのです。考えれば、きっと解決できます。そして、しっかり考えたうえで、解けたときの爽快感は、癖になります。もし、解けなくても、考えたら考えたぶん、答えを知ったときに、「なるほど!」と心に残ります。この経験がスキルとなり、血となり、肉となるのです。

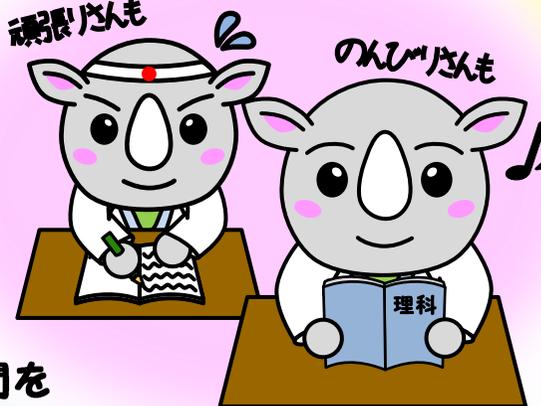
さて、今年度、県立高校入試の数学では、なんとも、分類しがたい問題が出題されました。長方形の紙から、正方形を切り出していただけなので、よく考えれば、解けない問題ではありません。しかし、よく考えるという癖と心の余裕、時間がなければ、解くことはできません。おそらく、解くことができた受験生は、少数派だと考えられます。今のこの流れをチャンスととらえるか、面倒臭いと思うかは、将来を大きく左右するのではないのでしょうか?しかし、いずれにしても、今後、生きていくうえで、必要となる力は、この考える力であることは、間違いないでしょう。

こんな希望や悩みは ありませんか?

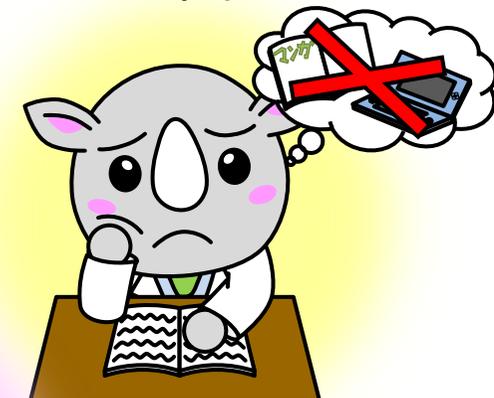
数学や理科の 点数を上げたい



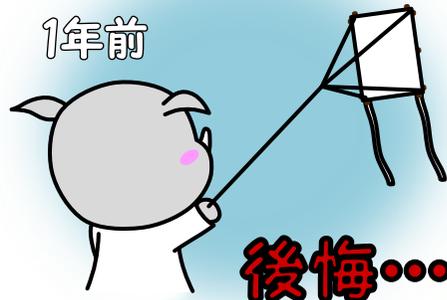
マイペースで勉強したい 課題ばっかり



家では集中できない



サボったあの時間を 取り戻したい



弟や妹が勉強の 妨げになる



何から取り組めば 良いかわからない



個人塾をお探しの
皆さんへ



小中学生向け理数系専門学習塾
ScienceLab 富田塾

わかると楽しい、できるともっとやりたくなる。

勉強はしんどいもの、辛いものと思いませんか？もちろん、勉強は辛く、めんどくさいものです。しかし、それ以上に楽しいものもあります。勉強は、わかると楽しく、できるともっとやりたくなります。

勉強ができるようになる方法は簡単です。頑張っただけで勉強をするだけです。しかし、自分に合った適切な学習ができる小中学生は、たくさんはいません。今、何が必要かは、個人によって違います。自分でも何が必要かはわからないものです。個別対応で、最適な学習を模索します。

そして、成績を上げる1番のエッセンスは、勉強を好きになることです。数学(算数)や理科は、楽しい教科です。辛く感じるのは、楽しみ方を知らないだけです。楽しく勉強に取り組みませんか？きっと、気がつく学習習慣が身につけていきます。

～小学生メニュー～



算数教室

算数は、中・高学年になると、内容も高度になり、急に難しくなります。そして、ある日突然、わからなくなります。算数は、積み上げ教科です。つまづきを放っておくと、取り返しがつかないことになります。「わからないから嫌い」は避けたいですね。ちょっとでも違和感を覚えたら、早急に手を打つことが重要です。特に、中学校では、分数や小数、割合、速さなど、小学校で習ったことは、できて当たり前という前提で授業が進みます。中学校で困らないためにも、早めの処方をお勧めします。

S-Lab の算数教室は、学校の復習を中心に、わからないこと、気になることを、確実につぶし、学校の授業で困らないことを第1の目標にします。また、これから重要になる思考力を育てる問題にも取り組んでいきます。少人数(3人以下)での個別対応で、個人の課題に合わせ、じっくり指導いたします。

ちょっと算数が苦手、じっくり教わりたい、考えたいという場合は、こちらがお勧めです。
 開講日時： 月・金曜日 16時半～、15時半～ 土日は相談
 費用： 1回1時間 週1回3000円・週2回5000円



全教科型問題演習講座開講!!

プリントを利用して、国語・算数・理科・社会・(英語)に取り組みます。学校の授業の復習を基本とし、学校で学習したことを塾で定着させることを目的とします。その時々で必要なプリント選び、演習します。テストの点は、解いた問題の数に比例します。良質の問題をたくさん解きましょう。プリントは自己解決を促し、自己解決力、思考力を養います。いろんな教科に取り組みたい、学校の授業の内容は一通り理解できているという場合は、こちらがお勧めです。

開講日時： 火・水・木曜日 16時半～、15時半～ 土日は相談
 費用： 1回1時間 週1回5000円・週2回7000円



実験教室

主に小学生を対象に、実験教室を開講しています。実験内容は小学生向けとなりますが、実験方法や考察を工夫しますので、親子での参加、大人の参加もお気軽にお問い合わせください。

開講日時： 土日祝祭日 時間は相談
 費用： 1人1回500円(内容により変動する場合あり)
 ※2～4人でのグループでの参加をお勧めします。



～中学生メニュー～

得意科目がない… 数学・理科がわからない…

自慢できる1教科をつくりませんか？数学や理科を得意科目にしたいなら、S-Lab 富田塾にお任せ下さい。塾生は、「数学が得意になった。」「学校の授業がわかるようになって楽しくなった」と言ってくれます。得意科目ができれば、自信につながり、他教科の成績も芋づる式に上がります。頑張る塾生にとことんつきあいます。

中学生向け学習塾(理科・数学)

ScienceLab 富田塾のメインコンテンツです。中学生の中心は学校です。学校は授業と宿題で教科を網羅できるように、授業を行います。真剣に授業と宿題に取り組むことが大切で、宿題に取り組まずに、余分な勉強をしても意味がありません。中学校の理数科目は、宿題としっかりとした復習、問題演習がポイントです。学校の宿題を中心に、不十分な部分をフォローし、わからないところ、疑問点を確実につぶし、定着を図ります。自習室の利用もできます。

開講回数： 1回2時間、週2回 (3年生の部活終了後は毎日可)

毎日来ても
 定額 **1.2万円**

5教科対応問題演習講座

「他教科も勉強したい」「理科・数学だけでは不安」という声にお応えし、オプションで5教科対応の問題演習講座を開講しています。プリントを利用して、国語・数学・理科・社会・英語に取り組みます。学校の授業の復習を基本とし、学校で学習したことを塾で定着させることを目的とします。その時々で必要なプリント選び、演習します。テストの点は、解いた問題の数に比例します。良質の問題をたくさん解きましょう。また、プリントは自己解決を促し、自己解決力、思考力を養います。
 週1回2時間 (追加費用なし)

塾長
 元中学校教員。南中等で勤務。今治の学校教育・塾教育に疑問を感じ、一念発起。教育方針は「鳴かぬなら 鳴くまで待とう ホトトギス」

サイちゃん
 ScienceLab 富田塾の第一助手。主に広報担当。口ぐせは「〇〇してください」。

お気軽に、お問い合わせください。
(0898) 48-7852

コラムやブログも充実！
 塾長ってどんな人？どんなことに取り組んでいるの？そんな時は、ホームページもご確認ください。

s-lab 富田 検索

MAP

〒794-0850 今治市新谷甲 1327-5